

別紙1

感染リスク 高まる 5つの場面

飲酒を伴う懇親会等

狭い空間・回し飲みや箸
などの共用に注意



大人数や長時間におよぶ飲食

大人数での会食や宴会・
大声での会話を控える



マスクなしでの会話

近距離での会話、昼カラオケ、
車・バスでも注意



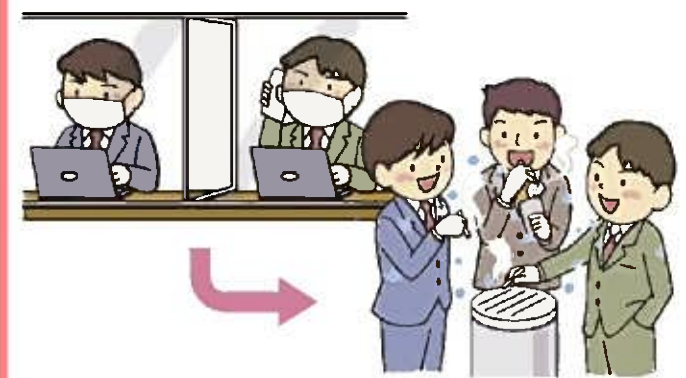
狭い空間での共同生活

寮の部屋やトイレなど共
用部分での感染にも注意



居場所の切り替わり

休憩時間での気の緩み、休憩
室・喫煙所・更衣室でも注意



別紙2 感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫

利用者

飲酒は ①**少人数・短時間**で、②**なるべく普段一緒**にいる人と、
③**深酒・はしご酒**などはひかえ、**適度な酒量**で

箸やコップは使い回さず、一人ひとりで

座の配置は**斜め向かい**に（正面や真横はなるべく避ける）

会話する時は、なるべく**マスク**着用

ガイドラインを遵守した「**安全・安心宣言ステッカー**」掲示店で

体調が悪い人は参加しない

お店

お店は**ガイドライン**・県の**感染防止対策リスト**の遵守を

「**安全・安心宣言ステッカー**」を掲示し、利用者に留意事項の遵守や、**接触確認アプリCOCOA**のダウンロードを働きかける

別紙3 適切な室内環境を維持するポイント

■ 1. 寒い環境でも換気の実施

- 機械換気による常時換気を
- 機械換気が設置されていない場合は、室温が下がらない範囲で常時窓開け（窓を少し開け、室温は18℃以上を目安！）
- 飲食店等で可能な場合は、CO2センサーを設置し、二酸化炭素濃度をモニターし、適切な換気により1000ppm以下を維持

■ 2. 適度な保湿（湿度40%以上を目安）

- 換気しながら加湿を（加湿器使用や洗濯物の室内干し）
- こまめな拭き掃除を